



Let's! 和ごはん

Let's! 和ごはんプロジェクト
ロゴマーク使用ガイドライン

令和2年8月

基本デザイン

ロゴは縦組で使用してください。

ロゴ・文字(=Let's! 和ごはん)の大きさの比率は指定のものから変更しないでください。

〈デザイン・色〉

当ガイドラインにおいて、指定するもの以外の使用はできません。以降のページに指定詳細を掲載しておりますので、ご使用前に必ずご参照ください。

※当ガイドラインは、今後必要に応じて、ご利用者の許諾なく改訂させて頂く可能性があります。

ロゴカラー

CMYK: C0 M80 Y70 K0
RGB: R234 G85 B65
WEB: EA5541

モノクロ

CMYK: C0 M0 Y0 K100
RGB: R0 G0 B0
WEB: 000000

●基本形(1)



〈反転使用ロゴ〉



※基本ロゴの単純反転ではないので、反転使用をする場合は必ず専用データを使用してください。

〈モノクロロゴ〉



〈最小使用サイズ〉

図形は印刷物等において視認性が十分に確保されるように使用してください。
ロゴの文字要素がつぶれないように十分に注意してください。



基本デザイン

●基本形(2)

農林水産省が定めるプロジェクトを表す文言をあわせて表記したもの



書体は「丸ゴシック体」を使用してください。
文字の大きさは、可読であれば自由です。

●基本形(3)

企業・団体の活動内容を表す文言をあわせて表記したもの



〈使用文言例〉

- 手軽に作れる行事食
- 時短・簡単・家族団らん
- 家族みんなで一緒にたべよう 等

ロゴの真下に、企業・団体の活動内容を表す文言を表記できます。

書体は「丸ゴシック体」を推奨します。

文字数は10文字程度で一行で表記してください。

10文字を超える場合は二行以上で表記してください。

文字の大きさは、可読であれば自由です。

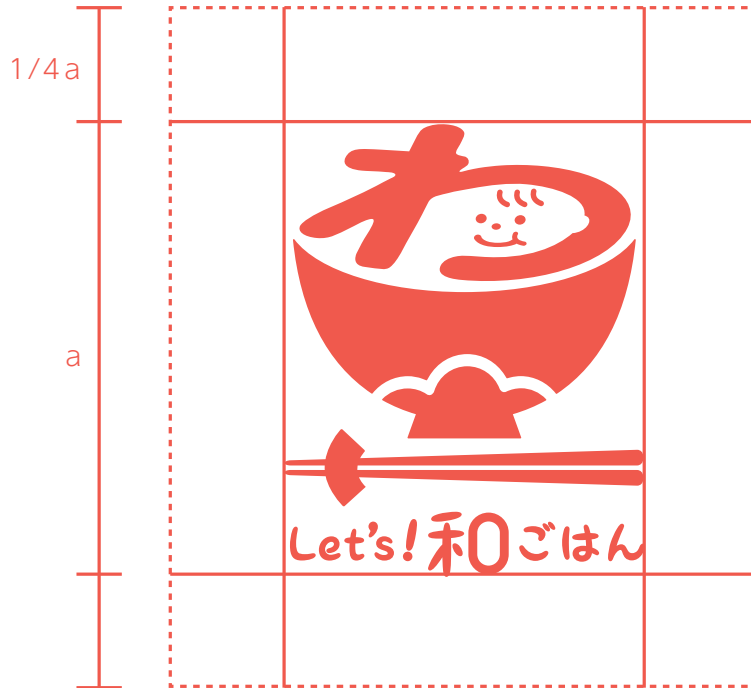
〈最小使用サイズ〉

最小サイズで使用する場合は(2)、(3)と同様の比率で白地をキープしてください。



アイソレーションエリア

ロゴが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ロゴの周囲にアイソレーションエリアを設けます。点線の中に文字や図形、パターンを表示しないでください。また、範囲外であっても、個性の強い文字や図形をロゴの近くに配置しないでください。ロゴマークの縦幅に対して1/4のスペースをアイソレーションとしてください。



〈正しい例〉



ロゴが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ロゴの周囲にアイソレーションエリアを設けます。



別のロゴマーク

〈誤った例〉



ロゴが他の表示要素に紛れたり、影響を受けて印象が薄くならないよう、ロゴの周囲にアイソレーションエリアを設けます。点線の中に文字や図形、パターンを表示しないでください。また、範囲外であっても、個性の強い文字や図形をロゴの近くに配置しないでください。

表示色と背景色の関係

ロゴは、コントラストの得られない表示を避け、下記の例を参考にして常に明瞭に表示してください。
表示色と背景色は、紙質やインク濃度の違いなどで異なりますので、表示例は目安としてください。

〈カラー使用〉



※写真やパターン等の上にロゴを配置する場合、ロゴの視認性が維持できるように工夫して配置してください。

〈モノクロ使用〉



〈反転使用〉



※背景色との関係で基本カラーでは明確に表示できない場合は、必ず専用データを使用してください。

〈使用禁止例〉



背景色とロゴの色が近似しており、ロゴの視認性が低い場合。

色彩や絵柄の強い背景により、ロゴの視認性が低い場合。

背景色が薄く、ロゴの視認性が低い場合。

使用禁止例

ロゴをはじめ各要素は、正しく使用されることで初めて本来の機能を十分に発揮し、望ましいイメージを伝えることができます。記載例は意図した狙いとは異なったイメージを見る人に与え、イメージの統一性を損なうだけでなくイメージダウンにもつながります。



縦横の比率を変えて変形をしない



書体を変えない



斜体等の変形表示をしない



指定以外の色で表示しない



要素の比率を変えない



指定以外の組み方をしない



柄等で表示しない



ブランドコピー以外の要素を組み合わせない



影を付けて表示しない



文章中に表示しない